

令和6年度 定期モニタリング評価表（中間）

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館 (楠葉・津田)	所管部署 (連絡先)	観光にぎわい部文化生涯学習課 (072-841-1409) 教育委員会中央図書館 (050-7105-8110)	令和 6 年 11月実施
-----	-------------------------------	---------------	---	--------------

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目	評価の視点	
1 業務の履行状況	事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行います。
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
(4) 改善指示等への対応状況	リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性	指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等

所在地	枚方市楠葉並木2-29-5・枚方市津田北町2-25-3	主な業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・読書案内及びレファレンスに関すること。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関すること。
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援するとともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。		
指定管理期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日 (2023年4月1日から2028年3月31日)		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	枚方まなびつながりプロジェクト	代表団体 (JVの場合)	大阪ガスビジネスグリエイト株式会社
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	大阪市西区京町堀1丁目4番16号	構成団体 (JVの場合)	株式会社リブネット 京阪ビルテクノサービス株式会社

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項 9）				
・地域の誰もが共有できる「サードプレイス」の実現。	3	生涯学習市民センター 《共通》 「サードプレイス」の実現に向け提案内容および事業計画書に基づいて計画的に実施している。 2024年度上期 施設利用率 楠葉：57.9%（昨年度 56.8%） 津田：48.1%（昨年度 47.5%） 図書館 《共通》 「サードプレイス」の実現に向け提案内容および事業計画書に基づいて計画的に実施している。詳細は各項目および一次評価コメントに記述。	3	下半期にもサードプレイスの実現に向け、当初の事業計画書及び年度事業計画書に沿った取り組みを進められたい。
②施設の現状に対する考え方及び将来展望				
(ア) 管理経費・管理体制の提案				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）				
・法令遵守体制の構築。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・労働基準法に基づき、有休取得義務化、過重労働にならないための出退勤管理を本社主導でシステム管理している。有休取得においては法定取得日数を管理者が確認し、メンバーへの取得推奨を行うなど積極的に取得できる環境整備に努めている。 生涯学習市民センター 《共通》 個人情報保護方針、環境方針、コンプライアンスデスク案内に関する掲示を事務所に掲出。 ※セキュリティ事故対応マニュアルあり。 ・スタッフ全員がDaigasグループ企業行動基準およびコンプライアンスデスク案内用のカードを携行。 ・コンプライアンス意識の向上を目的としてDaigasグループが開催しているコンプライアンス標語コンテストに毎年スタッフ全員が参加。 図書館 《共通》 ・「正当な理由がない限り…不当な扱いをしてはならない」との地方自治法の244条、「図書館法」「枚方市図書館条例」「著作権法」などについて研修を実施。	3	個人情報保護方針等の掲示や（生涯学習C）、法令の研修の実施（図書館）により法令の周知活動を行っており、各種法令への対応も本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・設置目的に沿った運営計画。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「枚方市立生涯学習市民センター条例および施行規則」「枚方市生涯推進基本指針」等に沿った運営計画を行っている。 図書館 《共通》 ・「枚方市立図書館条例および施行規則」「枚方市立図書館第4次グランドビジョン」「第4次枚方市子ども読書活動推進計画」等に沿った運営計画を行っている。	3	〈生涯学習市民C・図書館〉条例・規則等に基づく適正な運営状況を確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

業務繁忙時にも対応できるよう、施設に必要な従事者を適正に配置するとともに、利用者サービス向上、効率的・効果的な管理運営の観点から踏まえた実施体制等について提案されている（確認事項12）

・施設としてシフトを一体的に管理し、過不足なく配置できる連携体制を構築する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 緊急時対応等に備えてJV内でシフト共有を行い、一体的に施設運営が出来る体制を整えている。 生涯学習市民センター 支障なく運営ができるよう御殿山・菅原Gも含めた4館での応援体制を確立している。 ・「くずは5月祭」や「つだフェスタ」などの大型イベントの際は各館から応援スタッフを派遣。利用者の安心安全を第一に運営している。 〈楠葉〉 所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計10名を配置(内1名は障がい者雇用)。 〈津田〉 所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計11名を配置(内1名は障がい者雇用)。 図書館 〈楠葉〉 館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計20名を配置(内2名は障がい者雇用)。 〈津田〉 館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計15名を配置（内2名は障がい者雇用）。 設備管理 運営と維持管理の連携の他、維持管理部門内に於いても連絡体制を構築、詰所内に掲示して効率的に運用している。	3	〈共通〉 毎月、施設運営会議を開催し施設の一体化運営を図っており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。 〈生涯学習市民C〉 提案書どおりの人員配置体制を配置し、市内4館で相互協力も行っていることを確認している。 〈図書館〉 障害者雇用を含め、適切な施設管理・運営に対応できる体制を確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・施設広報・地域連携担当を選任し、館一体としての効果的・効率的な運営を推進する。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・施設広報会議を毎月実施。 ・施設広報・地域連携担当をサブリーダー以上から各担当者1名を配置。 HPや広報誌の管理、活動委員会支援、連携事業の企画等、館一体として効果的、効率的な運営を行っている。 図書館 《共通》 ・サービス向上委員会を設置。4館合同で開催する枚方読書ツアーのポスター・のぼり・ホームページのバナーを各委員が分担して作成するなど効率的な運営を実施している。	3	生涯学習市民センター 《共通》 提案どおりの人員体制をとり、毎月、担当者会議を開催するなど、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。 〈図書館〉 サービス向上委員会を設置し、4館合同の取り組みを委員分担制で行うなど、効率的な運営をしていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・地域や利用者をよく知る経験豊富なスタッフが業務にあたり、利用者満足の品質を担保する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・職員の半数以上が枚方市を含めた近隣地域在住、勤務継続3年以上の経験者を配置。枚方市をはじめとした近隣からのスタッフ採用を積極的に行うことで地域人材を有効活用し、利用者の満足度向上に繋がる取り組みを行っている。 ・各業務にサブリーダー以上から担当者を配置。各種委員会、よみかき、人形劇などの事務局業務、必要なサポートを行っている。 設備管理 ・近隣住民の採用に心がけ地域特性や情報などの把握に努め、地域に根差した運営に努めている。	3	地域への理解が深い人材のスタッフとしての配置、また各業務にサブリーダー以上のスタッフを配置するなど、利用者満足につながる体制がとられていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

(イ) 改善提案（生涯学習市民センター）				
生涯学習市民センターの諸室の利用率増加に向けた取組が具体的に提案されている（確認事項13）				
・既存利用者と新規利用者双方に対する諸室の利用を促すPR（パブリックリレーションズ）。	3	生涯学習市民センター 〈共通〉 ・既存利用者に対する諸室利用PRとしてサークル体験企画やホームページのサークル紹介コーナーなどでメンバー確保支援、活動の告知支援を行っている（確認事項14各項目参照） ・新規利用者に向けては各センターの立地や特性にあわせたPRを行っている 〈楠葉〉 ・京阪電車 樟葉駅 駅貼りポスターにて利用促進ポスターを掲出した。 ・京阪電車広報誌 K-PRESS 5月・8月号の突出広告にて施設利用促進を行った。 〈津田〉 ホームページ、館内のサークル紹介コーナー ・市民ボランティア（植物、星空）、交流促進事業など新規登録団体の増加に向けた取り組みを実施。	3	新規利用者につなげる周知活動、既存利用者への活動支援が行われており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・大型鏡、HDMIアダプター、CDラジカセといった備品の充実による諸室の魅力の向上。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 利用者要望を参考に備品充実化を推進。 ・音楽室の大型鏡 ・音楽室のドラムセット用マット新設、不調部品の更新 ・プレゼンテーション用リモコンマウス・レーザーポインター ・大集会室ピアノ用譜面台ライト 〈津田〉 利用者要望を参考に備品充実化を推進。 ・料理室の調理器具、備品 ・保育室ベビーベッド ・キャスター付き軽量型ホワイトボード ・給湯用電気ケトル ・グランドピアノ用ピアノ椅子 ・マイクスタンド・マイクケーブル	3	音楽室の大型鏡、料理室の調理器具等、利用者の要望を参考に備品購入を行っており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・図書館内に生涯学習コーナーを設けるといった諸室利用率の増加に向けた連携事業。	3	生涯学習市民センター 「共通」 図書館内にInstagram「まなびのタネ」QRコードを設置。生涯学習市民センターとして生涯学習情報を提供し、利用率向上に努めた。 〈楠葉〉 分類に応じた団体案内QRコードを書架に設置。 〈津田〉 下期のサークル紹介カード更新にあわせ、分類に応じた団体案内QRコードの書架設置を実施予定。	3	図書館との連携を図るべく、生涯学習情報や団体案内のQRコードを書架に設置しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。今後も、図書館を含めた施設全体として生涯学習活動を推進するよう工夫していただきたい。
・長期的な視点での諸室の利用率改善のための、将来世代への取り組み。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「子育てひろばとらいあんぐる」事業を通じて、地域の子育て関連団体との連携を深めた。5/24・8/23 ファミリーポートひらかた／6/13 いいねいいね新聞。 〈津田〉 ・クイズ形式での施設紹介ツールを作成。近隣小学校の校外学習の際に活用。（津田小学校3年生 8/28） ・受験生応援自習室を冬季開催予定。 ・「植物ものしり体験」11月開催予定、「VRを使った避難体験」において学生ボランティアを受け入れ予定。（2月）	3	子どもたちをはじめ若い世代の利用を推進する取り組みをされており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

・諸室の利用開放による利用機会の提供と認知度の向上。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「グランドピアノ一般開放！」8/15（参加者23組30名←申込多数のため増枠 定員14組 観覧者50名） 〈津田〉 ・「グランドピアノ一般開放！」5/24（参加者8組12名 定員14組 観覧者20名） ・受験生応援自習室解放を冬季開催予定。	3	楠葉施設に加え、今期は津田施設でもグランドピアノの一般開放を拡大して実施しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。受験生応援自習室解放も予定されており、今後の展開に期待する。
・展示・発表の機会の年間予定公表。	3	生涯学習市民センター 《共通》 市内生涯学習市民センター共通の展示発表スケジュールが確認可能な年間予定表を作成中。（2025年度公開予定）	3	来年度公開予定として、展示・発表の機会の年間予定公表に向け準備が進められている。
・サークル団体の展示・発表企画。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 オープンスペースにてサークル団体が展示を行えるポケットギャラリーを提供している。4～9月使用実績 4団体 合計58日間使用。 〈津田〉 青春DANCE SHOW、つだ生（しょう）サークル体験WEEK開催日調整中。	3	展示スペースの提供、活動成果の発表企画など、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。このような機会の創出は、諸室の利用率の向上のみならず、既存サークルの活動の活性化にもつながるものでありぜひ推進していただきたい。
生涯学習市民センターで活動する団体の登録数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項14）				
・活動サークル紹介やメンバー募集案内の掲示など、登録団体の増加に繋がるように既存団体の活動を支援。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ホームページの団体紹介ページを作成し、活動内容の掲載を継続中。 〈楠葉〉 ・センター内各所に団体紹介ファイル設置。 ・Instagramにて団体活動紹介。 〈津田〉 ・ロビーに団体紹介コーナーを設置。 ・センターだよりに団体活動紹介を掲載。	3	ホームページ、施設内でのファイル・コーナーの設置などの団体紹介を通じ、既存団体の活動を支援しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・サークル設立マニュアルの作成や相談窓口を設けるなど、サークル設立の支援。	3	生涯学習市民センター 《共通》 登録方法や要件、日常的な施設予約や利用方法説明を窓口にて随時説明している。 市民向けにサークル立ち上げのガイドブックとして「サークル設立マニュアル」公開に向けて準備中。（2024年度内完成予定） 〈津田〉 趣味を通じた交流促進事業「大人の秘密基地シリーズ」参加者による新規サークルが発足。（枚方プレス研究所） つだフェスタ2024での展示発表に向けて活動中。	3	窓口での説明に加え、今年度中の公開に向けて「サークル設立マニュアル」の準備作業を行っており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・地域活動への参画に向けた入口として、人形劇初級講習会、星空ボランティア育成（津田施設）などの事業での、参加者の積極的なフォロー。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「初級人形劇講習会」実施予定。（11月～3月） 〈津田〉 ・人形劇初級講習会実施済。（2021年度）講習会参加者が人形劇サークル「ひらかたばんだるま」として活動継続中。 ・星空ボランティアと連携した「星空観望」を10/26開催予定。	3	人形劇初級講習会、星空ボランティア育成（津田施設）など、計画的に実施に向けた準備が進められており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・サークル活動体験企画。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「くずはサークルトライアルウィーク」実施予定（11/10-11/16） 〈津田〉 「つだ生（しょう）サークル活動体験シリーズ」を2月開催予定。	3	津田施設に加え、今期新たに楠葉施設においてもサークル活動体験企画が進められており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

ロビーを含む生涯学習市民センター全体の利用者数の増加に向けた取り組みが具体的に提案されている（確認事項15）				
・季節の装飾を施し、市民とのコミュニケーション創出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・季節毎の館内、窓口装飾を継続。	3	季節ごとに館内の装飾を工夫しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・特設展示スペースを設け、来館動機の創出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ロビーに枚方市消防団女性分団による防災意識啓発展示を継続中。 〈楠葉〉 オープンスペースに特設展示スペースとしてポケットギャラリーを設けている。既存の展示用ボード、立体展示用ガラスケースに加え、展示ケースを2つ新設。 〈津田〉 ・ロビー交流+F89:I92イベント「みんなで世界を旅しよう！」7/20 参加109名（フリー参加） ・まちなか植物園、水族館、昆虫館（夏季のみ）を3階ロビーにて継続中。	3	ロビーに枚方市消防団女性分団による防災意識啓発展示を実施するなど、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。 来館動機につながるよう定期的に展示更新を検討されたい。
・ファミリーキッズスペース。	3	生涯学習市民センター 《共通》 施設各所で親子向けの装飾や情報提供を行うことでファミリーキッズ層が安心してご利用いただける環境を整えている。 〈楠葉〉 子ども用ソファ、本棚、子ども向け書籍を本館ロビーに設置。 ・図書館と連携し、親子で楽しむことの出来るゲーム形式イベントを定期的に開催中。 〈津田〉 ・子どもアートセミナー「みんなで巨大タペストリーをつくろう」（2023年度開催）で制作した作品を継続展示。 ・3階ロビーにて子育て情報コーナーを継続中。	3	施設内において子ども・子育て向けの環境整備を行っており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・まちなか植物園について、摂南大学薬学部附属薬用植物園との連携を構築し、植物と生活との「つながり」、薬用効能などの「まなび」を共有できる空間の創出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 摂南大学薬学部附属薬用植物園から学術指導アドバイザーを招聘。 〈楠葉〉 学術指導アドバイザーからのアドバイスを元にまちなか植物園を運営している。 〈津田〉 摂南大学薬学部附属薬用植物園から学術指導アドバイザーを招聘。植物ボランティアの育成、展示植物の選定など今年度は体験型ワークショップ「夏休み！植物ものしり体験」を開催（7/20）。4館連携での植物セミナー（3月）を開催予定。 図書館 〈津田〉 ・アドバイザーの著書を津田図書館で購入所蔵。	3	摂南大学薬学部附属薬用植物園から学術指導アドバイザーを招聘し、まちなか植物園の運営や植物ボランティアの育成に取り組んでおり（津田施設）、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。 3月には4館合同で植物セミナーを予定しており、新たな取り組みがみられる。
・施設入口自動扉にビジターカウンターの設置を検討し、施設来場者数の把握と分析	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 5月祭など多くの来場者が予想される大型イベントにおいて、イベント総来場者数をカウントするだけでなく、時間帯別に来場者数を把握、必要に応じて体制を強化するなど対応した。 〈津田〉 夏季の大型イベントキッズチャレンジにおいてビジターカウンターを導入。イベント来場者数を把握。今後各種コーナーの配置等に活用予定。	3	カウンターから得た情報を分析し、今後の施設運営、事業展開に活用されることを期待する。
・有線放送、BGMセットリストを掲示するなど、館内BGMによる空間演出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 クラシック音楽など著作権フリーのCDにて館内BGMを継続中。	3	今後計画書にあったように市民の来館動機となる仕掛けとしてのBGMの検討を進めるよう期待する。

	・植え付けや収穫までを体験できる参加型の緑のカーテン。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 ・植物ボランティアと協働で緑のカーテンを制作。「ゴーヤの絵本でクッキング」では収穫体験、調理体験を実施。8/17（参加5組12名 定員10組20名） 制作過程を玉造黒門越瓜（しろうり）「つる繋ぎプロジェクト」にて発信。枚方市環境政策課の「緑のカーテンコンテスト」にもエントリー。 ・下期には枚方市の環境サステナブルアワードに参加予定。植物育成ボランティアと協働で「じゃがいも収穫量チャレンジ」「エコ堆肥ガーデン」にエントリー予定。	3	津田施設では、昨年度に引き続き緑のカーテンの制作を実施。 「じゃがいも収穫量チャレンジ」「エコ堆肥ガーデン」といった新たな取り組みもされており、今後の発展に期待したい。
	・2025大阪・関西万博との連携したイベントを検討し、関西万博の機運上昇への貢献	3	生涯学習市民センター 《共通》 大阪・関西万博との連携イベント開催に向けて企画案検討中	3	大阪・関西万博との連携イベントを企画検討しているとのことなので、確実な実施に向けて推進していただきたい。
生涯学習市民センターの設置目的等を踏まえた事務所サービスが具体的に提案されている（確認事項16）					
	・写真記録サービス、チラシ作成サービス、荷物受取サービスなど事務所サービス。	3	生涯学習市民センター 《共通》 サービス企画案が決定。オペレーション、価格など実施に向けての細部調整中。	3	サービス企画案の報告を受けている。実施に向け進めていただきたい。
生涯学習市民センターの魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組について具体的なアイデアが提案されている（確認事項17）					
	・くずはキッチンへの換気扇の設置や和室の畳張替えといった魅力アップのための改修・改善（楠葉）。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・くずはキッチンの排水溝のフタが破損し、定期的に水を流さないと下水の臭いがしていたが、新たなものに更新し、不具合が解消。 ・第1・2和室のふすま紙と引き手を貼り替えを実施。	3	下水の不具合や和室のふすまの張替えなどの対応を実施しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・フリールールのカーペット貼替もしくはフローリング化、諸室の軽微な穴や傷の補修、トイレ手洗い水栓の自動化といった魅力アップのための改修・改善（津田）。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 利用者ニーズ、安全性を勘案しながら順次実施。 ・フラッシュバルブ取替（2・4階男子トイレ） ・洗面台自動水洗取替（2階男子トイレ） ・駐車スペース5台増設 ・敷地内アスファルト隆起修繕 フリールールカーペット貼替、諸室の穴や傷の改修については仕様、費用積算中。	3	今回はトイレ周りを中心に改修を進められたことを確認した。本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・諸室の多目的利用の促進のための、軽量なキャスター付の机や椅子への変更。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 第3集会室の椅子を軽量なものに変更予定。 〈津田〉 音楽室の机・椅子を軽量なキャスター付きに変更予定。	3	順次、軽量なキャスター付の机や椅子への変更していることを確認した。本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

(ウ) 改善提案（図書館）				
図書館の新規登録者を増やすための取組みが提案されている（確認事項18）				
・鮮度の高い情報発信として、2週間サイクルでテーマ展示を実施。	3	図書館 《共通》 館内複数個所で展示を実施。利用者アンケートで常に「展示特集コーナーが好き」との回答を複数いただいている。 〈楠葉〉 ・総合1か所（月2回入れ替え）、児童向け1か所（2か月ごと入れ替え）、YA向け1か所（月1回入れ替え）の展示実施。 ※別紙参照 上期実績 総合:計12回 児童:計3回 YA:計6回 〈津田〉 ・月2回展示特集テーマを入れ替えて一般向け2か所、児童向け1か所、YA向け1か所の展示実施。※別紙参照 上期実績 一般:計23回 児童:計8回 YA:計6回	3	新たな図書との出会いのきっかけとなる特集展示に積極的に取り組んでいることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下半期も継続して取り組まれることを期待するとともに、貸出や新規登録につながるなどの効果にも期待したい。
・展示図書の一覧表の配布や、ホームページやSNSを活用し、プッシュアップ方式にて発信する。また、X（旧Twitter）の機能を活用し、利用者と双方向で情報を発信するサイネージを設置し、イベント情報、自学・自習室の空き状況などもリアルタイムで発信。	3	図書館 《共通》 ・展示特集のテーマが替わるたびにホームページおよびSNSに掲載し、展示図書のリストを添付し、印刷できるようにしている。 ・公式X（旧Twitter）にて配信した記事を館内設置のデジタルサイネージにも表示し、イベント情報や自習ルームの空き状況とともに利用者に見てもらえるようにしている。 ・HPのみならず、Facebook、公式X（旧Twitter）、Instagramにて情報の発信を行っている。サイネージを設置済。イベント情報、新刊案内を発信。	3	様々なツールを活用した情報発信を確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下半期には、取り組みへの具体的な評価も含め、継続した取り組みに期待したい。
・非来館者の意識調査を実施し、利用者の意見を取り入れた運営を実施。	3	図書館 《共通》 ・2月実施予定。	3	下半期には適正に実施し、集約した内容については施設の管理・運営につながるべきものは、適宜対応を図られたい。
・未利用者地区へのアプローチとして、図書館システムのエリア別利用者統計機能を活用し、利用率の低い地区へポスティングを強化。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターと協力し、図書館および生涯学習市民センターの情報を掲載したチラシの配布を実施。 〈楠葉〉 ・センター・図書館共催イベント「おはなしワールド7」のチラシを配布。5/31～6/8 1,870部。 チラシ配布後に配布地域の登録者は9名増加。 〈津田〉 ・10/28～実施予定。	3	楠葉施設については、ポスティングを実施した地域から新規登録者があった点は一定評価できるもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。津田施設については図書館システムのエリア別統計を活用するなどし、下半期に適正に実施されたい。
・商業施設や商店街等でのアンケート調査の実施（年1回以上）。	3	図書館 《共通》 ・2月実施予定。	3	下半期に予定している事業を適正に実施するとともに、効果測定にも努められたい。
・アクセシビリティに配慮した内容での利用方法配信やユニバーサルガイドをダウンロードできるコンテンツの実施。	3	図書館 《共通》 ・ホームページより利用方法の動画コンテンツの配信とユニバーサルガイド（バリアフリーガイドブック）のコンテンツを設置済。	3	今後、ひらかたブックダイアリー等、新たな取り組み予定していることから、動画コンテンツを適宜更新されたい。

図書館の来館者を増やし、貸出冊数を増やすための取組みが提案されている（確認事項19）				
・数値目標の達成 〔貸出冊数〕 楠葉図書館：408,000冊 津田図書館：206,040冊 〔来館者数〕 楠葉図書館：139,660人 津田図書館：58,140人	3	図書館 《共通》 左記「来館者数」は「利用者数」の目標値である。 〈楠葉〉 上期 貸出冊数：214,037冊 利用者数：73,467人 達成度 貸出冊数 52.5% 利用者数 52.6% 〈津田〉 上期 貸出冊数：105,397冊 利用者数：29,868人 達成度 貸出冊数 51.1% 利用者数 51.3%	3	両館ともこのペースで行けば目標達成となるもので、下半期も基礎的な図書館業に加え、様々な事業展開で、貸出冊数・利用者数ともに増加となるよう取り組みを進められたい。
・貸出期間より短いサイクルでの来館を促進する一環としてのスタンプラリーの実施。（通年）	3	図書館 《共通》 ・「2024春のスタンプラリー」 4/23～5/12 楠葉 参加者676名 津田 参加者300名 〈楠葉〉 ・「図書館でクイズにちょうせん！」 6/1～6/30（参加者600名 先着600名） ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」 7/24～9/30（参加者670名 先着670名） 〈津田〉 常時、大人向けおよび児童向けスタンプラリーを実施中。大人向けは貸出冊数に応じてスタンプを押印、200冊でプレゼント贈呈。 ・大人向けスタンプラリーは、月曜日にスタンプ2倍押印を実施した所、利用が少なかった月曜日の来館および貸出冊数が増加。 ・児童向けは、貸出回数に応じてスタンプを押印、8回でプレゼント贈呈。STEP1～STEP5までの5種類を用意。プレゼントは適宜入れ替え。	3	スタンプラリーの実施が来館につながるきっかけとして効果的に取り組まれたことを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・夜間時間帯の利用促進として、18時以降に実施するワークショップや講演会などの「よるとしよ」を開催。（1月）	3	図書館 〈楠葉〉 「よるとしよ 豆本づくりワークショップ」 7/18（参加者5名 定員5名） 〈津田〉 「よるとしよ工作教室①レジン 猫のキーホルダーをつくろう！」 9/6（参加者4名 定員6名 当日欠席2名）	3	よるとしよは定員が少ないものの定員を満たしており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。開催頻度や定員の設定など、課題も見受けらるので、次年度以降の事業計画策定に向け、ご検討願いたい。
・リサイクルブック市の開催（5月・8月）。	3	図書館 〈楠葉〉 上期 8/24実施。 下期 3月実施予定。 〈津田〉 上期 6/22実施。 下期 12月実施予定。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。事業実施の際には、新規登録をはじめとし、日常の図書館利用にもつながるきっかけになることを期待したい。

	・秋の読書週間事業の実施（10月）。	3	図書館 《共通》 ・「大人の本の福袋」10/26～実施予定。 ・「秋のとしょかんスタンプラリー2024」10/26～実施予定。 〈楠葉〉 ・「おはなし会秋の図書館まつりスペシャル11/2実施予定。 〈津田〉 ・「こんな本！めっちゃよんだで！」10/27～実施予定。 ・「TSUDA-1グランプリ」10/27～実施予定。	3	下半期に実施を予定している事業については、適正に実施されるとともに、効果測定も行い、事業の検証にも努められたい。
	・生涯学習コーナーへの新着図書案内やイベント案内情報の掲示といった生涯学習市民センター利用者への情報発信拡充。また、図書館内にも生涯学習コーナーを設置し、相互告知体制を構築。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターロビーにて、常時、新着図書のコピーやイベントポスターを貼りだした掲示板を設置。 ・生涯学習市民センターのイベント案内ポスター・チラシを図書館内にて掲示・配布。 楠葉…カウンター前 津田…入り口近くのチラシコーナー	3	情報発信・相互告知については、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下半期以降も、情報の鮮度に留意しつつ、効果的な情報発信に努められたい。
	・生涯学習市民センター開催事業に関連した図書紹介。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「グランドピアノ開放」8/15にあわせ楽譜紹介を実施。 ・「ヘジヘジくずはキッチン」4/12、6/7にて市内図書館所蔵の野菜料理の本のブックリスト配布。 ・9/17にセンターで実施された「健康セミナー『緑内障の最新治療について』」に合わせて「目の健康」をテーマに、図書展示・電子図書館特集作成を実施。 〈津田〉 ・「ものがたりクッキング」夏休み！～ゴーヤの絵本でクッキング』8/17 関連図書の読み聞かせと図書紹介 ・センター主催イベントに合わせて、電子図書館特集を月2回実施。	3	センター事業に関連した図書紹介は、新たな本との出会いや図書館の利用促進にもつながるもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。下半期にもセンター開催事業と連動した事業展開に期待したい。
図書館の魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組みについて、具体的なアイデアが提案されている（確認事項20）					
	・図書館でのイベント内容を内外に発信するため、SNSと連携したデジタルサイネージで情報発信。	3	図書館 《共通》 ・令和5年度館内にデジタルサイネージを設置。イベントごとにX（旧Twitter）にて掲載したお知らせをデジタルサイネージにて表示。	3	情報発信の取組みについて、本市要求事項水準を満たしていると判断できるもので、下半期にも情報の鮮度を保つことも意識しながらの取組みに期待したい。
	・図書館利用者向け無料Wi-Fi環境を整備し、オリジナルコンテンツの提供。	3	図書館 《共通》 ・オリジナルコンテンツ「動く絵本」は準備済。Wi-Fi環境を準備中。	3	Wi-Fi環境の整備及びオリジナルコンテンツの提供について、下半期に予定通りに実施され、効果的に活用されることを期待したい。
	・書籍除菌機を2台設置。	3	図書館 《共通》 ・各館に2台の設置済。 〈楠葉〉 ・上期使用回数累計 合計9,021回。 〈津田〉 ・上期使用回数累計 合計3,500回。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。感染症対策への意識が高まる中、除菌機の設置は効果的であると考えられるもので、下半期にも機械のメンテナンスにも留意しつつ、利用促進に努められたい。
	・図書館懇談会の実施。	3	図書館 《共通》 令和6年度実施予定。	3	利用者懇談会は、利用者と図書館・スタッフとの関係性、図書館への信頼度を向上させることにもつながる機会なので、効果的に実施されることを期待したい。

	・書架サインや案内板の変更を行い、利用者にとって分かりやすい館内案内の実施。	3	図書館 《共通》 ・随時更新中。 〈楠葉〉 ・館内案内図を大きなサイズに変更済。 〈津田〉 ・新着コーナーの案内板を分類ごとのまとまりをわかりやすく変更。	3	利用者の立場から取り組んでいることが確認できたもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。引き続き日常業務や利用者の意見などを参考に更新に取り組まれることに期待したい。
利用者の課題解決を支援するレファレンスサービス等について具体的なアイデアが提案されている（確認事項21）					
	・パスファインダーの作成（6月・9月・12月・3月）。	3	図書館 《共通》 ・半期ごとに各館において一回作成。 印刷したものを各館内に設置し配布するほかに、図書館ホームページや館内で利用できる貸出用iPadに掲載。今後も継続的に更新を実施。 〈楠葉〉 ・「パソコン・スマートフォン」 9月作成。 〈津田〉 ・「和菓子」 6月作成。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。パスファインダーの作成については、利用者のニーズや新たな図書・知識との出会いにつながるよう、テーマの設定を行われることを期待したい。
	・ケーススタディによるロールプレイング式のスタッフ研修を実施し、レファレンスツールの活用を行う。	3	図書館 《共通》 ・4月に実施済。 ・毎月の全体会議で、実際のレファレンス事例を共有している。 ・ロールプレイング式の研修は1月に実施予定。	3	研修の実施が確認できたもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。レファレンスは図書館業務の中でも重要なもののひとつであることを認識し、利用者にも認知されるよう努められたい。下半期に実施を予定している研修についても適正に実施されるとともに、あわせて効果測定もされることに期待したい。
	・レファレンス担当を設置し、腕章を着用させて館内巡回の実施。	3	図書館 《共通》 ・レファレンス担当者は腕章を着用し、利用者が何か問い合わせ等を行いたいときに誰に声をかければ良いかわかりやすいようにしている。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。腕章着用の効果は常に意識していただきたい。腕章の有無に限らず、来館者が声をかけやすく、また、スタッフから来館者への声掛けも、効果的なフローワークの一環として充実されることを期待したい。
	・レファレンススキル検定制度に基づくスタッフのレファレンス技術の向上。	3	図書館 《共通》 ・レファレンス検定制度の仕組みとして、休館日を利用して定期的なスキルアップ研修を行っている。 ・スタッフのレファレンススキル状況に応じて、★1つから★5つまでの社内検定を受ける。社内検定に合格したスタッフの名札に★印を記載。	3	スタッフのモチベーションアップを期待する取り組みとして本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・利用者のセルフレファレンス能力の向上として、図書館の使い方講座を開催。	3	図書館 〈楠葉〉 ・11/20実施予定。 〈津田〉 ・下期実施予定。	3	電子図書館の認知度が低い中、予定も含めた講座の実施は評価できるもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。電子書籍のコンテンツ量が課題のひとつである状況だが、館内でのタブレット型端末の活用を進めるなど、電子図書館の利用促進につながる取り組みに期待したい。
	・商用データベースと専用のパソコンを設置し、利用者が自己調査できる環境を整備。	3	図書館 《共通》 ・令和5年度に商用データベースと専用パソコンを設置。 〈楠葉〉 ・京都新聞デジタルサービス。 ・官報情報検索サービス。 〈津田〉 ・農文協「ルール電子図書館」。 ・官報情報検索サービス。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。利用者が自己調査できる環境整備にとどまらず、ミニアンケートやヒアリングなどを通じて満足度の測定を行うなど、商用データベースのより効果的な利用につながることを期待したい。
（Ⅰ）事業提案（生涯学習市民センター）					
生涯学習市民センターの設置趣旨等を踏まえ、生涯学習市民センターの活性化や利用者数の増加につながるような自主事業が具体的に提案されている（確認事項22）					
	・地域コンサートシリーズの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「秋の小さなピアノ演奏会～小説『蜜蜂と遠雷』の世界～」 11/17開催予定。 〈津田〉 2月開催予定。	3	下半期で実施することを確認している。実施に向け推進していただきたい。

・生涯学習講座「もっと知りたい枚方市の取り組み」の実施により、現役世代や子ども世代への働きかけの強化。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「夏休み宿題大作戦 木工教室」7/25にて循環型社会推進室 こみ減量課と連携、穂谷清掃工場、きつつき木工職員による講座、ワークショップを開催。（参加者15組 定員15組） 〈津田〉 「もっと知りたい枚方市の取り組み ひらかたポイント活用術」6/25（参加者18名 定員20名）	3	楠葉・津田両施設とも上半期に実施済みであることを確認した。本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・地域の大学との連携したマナビスト講座の実施。また、ネット回線をつなぐことで両施設の市民が等しく「まなび」の機会を共有できる環境の整備。	3	生涯学習市民センター 《共通》 摂南大学薬学部付属薬用植物園が学術指導アドバイザーによる植物セミナーを3月開催予定。 〈津田〉 ・摂南大学薬用植物園が学術指導アドバイザーによるセミナーと体験型ワークショップを開催「なつやすみ！植物ものしり体験」7/20（参加者39名 定員50名） ・大阪工業大学と連携したVR防災体験を2月開催予定。	3	摂南大学薬学部付属薬用植物園から学術指導アドバイザーをによる4館合同の植物セミナーを、ネット回線をつないで開催することを確認している。本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・子育て世代の「つながり」の場や親子でまなびを共有できるような、子育てサロンの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「子育てひろばとらいあんぐる」4/25・5/24・6/13・8/23実施（合計参加者32組 各定員8組） 〈津田〉 3月開催予定。	3	子育てサロンは、楠葉施設で継続的に実施され、安定的に参加者もあり定着していると感じる。津田施設においても3月に実施予定であり、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・シニア層のICT理解活用というテーマをはじめとした、シニアカレッジの実施。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 2月開催予定。	3	下半期で実施することを確認している。実施に向け推進していただきたい。
・活動委員会事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 上期4事業4回実施。（総参加者143名） 〈津田〉 上期7事業7回実施。（総参加者1,000名） ※別紙参照	3	両施設とも活動委員会事業を実施していることを確認しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・実行委員会事業の実施。また、実行委員会事業開催日に、最寄り駅から施設までの間における送迎サービスの検討。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「くずは5月祭」5/18-19 「第25回災害復興支援チャリティコンサート」開催予定。1/19 〈津田〉 「つだフェスタ2024」開催予定11/24 ※送迎サービスについては次年度以降に実施予定。	3	両施設とも実行委員会事業を実施していることを確認しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・日本語・多文化共生教室といった社会教育事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「日本語・多文化共生教室よみかき」毎週木曜日、土曜日に定例教室を開催。 〈津田〉 「日本語・多文化共生教室よみかき」毎週水曜日、土曜日に定例教室を開催。	3	両施設とも日本語・多文化共生教室を実施していることを確認している。本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・人形劇関連事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 4～9月開催なし。 「第366回サンサン人形劇場」10/20 「初級人形劇講座」開催予定。11/9～3/8 〈津田〉 「第367回サンサン人形劇場」開催予定。11/17	3	両施設とも人形劇関連事業を実施していることを確認している。本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

	・地域連携事業の実施し、地域共創の取り組みの推進。	3	生涯学習市民センター 《共通》 地元農家と連携し、地場野菜の販売を実施 「ベジベジくずはキッチン ひらかた野菜の金曜日」4/12・5/10・6/7・7/12・8/2（来客253名） 「つだ生（しょう）ミニ野菜市」7/20（販売数14種180点） 〈楠葉〉 「ひらまなカフェ」（市内障がい者就労支援施設との連携・飲食物、雑貨の販売）6/12・7/10・8/14・9/11（来客合計171名）	3	両施設とも地域農家と連携した地場野菜の販売を実施しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。人気のある催しであると思われるが、生涯学習活動につながる事業と連携できれば、更に良い取り組みへと進化できるのではないかと。
	・「車椅子体験教室」をはじめとしたノーマライゼーション推進事業の実施。	3	〈津田〉 手話エンターテインメント発信団oioilによる「手話を使ってコミュニケーションアップ！」開催予定。1/26	3	津田施設で手話を使った事業を実施しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
ウィズコロナの観点から、SNS・動画配信サービス等を活用した具体的な事業が提案されている（確認事項23）					
	・WEBを活用したコンテンツの展開。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報提供のためInstagram「まなびのタネ」を公開。枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のSNSアカウントを立ち上げ、写真や動画などのコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを実施。新規利用者拡大を図った。 4-9月コンテンツ投稿 14 インプレッション 2,166 フォロワー数123 9月末時点	3	Instagram「まなびのタネ」の公開などを確認しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・Instagram動画配信。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「ベジベジくずはキッチン」で販売する野菜を使ったレシピを「ひらかた野菜deクッキング」にて動画配信Instagram「kuzuha.ryouribu」 4-9月インプレッション 10,049	3	動画配信Instagram「kuzuha.ryouribu」の配信が行われており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・オンライン特設サイト。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 ホームページにて「おうちで楽しむ☆つだミュージックライブオンライン特設サイト」を継続公開中。	3	「おうちで楽しむ☆つだミュージックライブオンライン特設サイト」を公開しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。生涯学習センターの催しに興味をもっていたら、定期的に情報の更新を検討されたい。
	・ライブ配信で双方の施設利用者が同時に参加可能となるオンライン連携事業。	3	生涯学習市民センター 《共通》 津田で連携中の摂南大学の学術支援・アドバイザーが講師となり配信活用型の植物セミナーを2024年度に開催予定。3月に運用を開始した諸室Wi-Fiを活かした新規事業として楠葉津田、御殿山菅原のグループごとに実施する予定。	3	下半期にオンライン連携事業を開催することを確認している。新たな試みであるため、準備段階から丁寧に進めていただき、サテライト会場へも多くの来場者呼び込めるよう、広報・周知にも努めていただきたい。
生涯学習市民センターと図書館との施設連携事業の実施について、具体的に提案されている（確認事項24）					
	・子どもや家族で楽しめたり、本を通して「まなび」「つながり」を体験できる事業の年4回以上の実施。（「ほんのへや」、「ものがたりワークショップ」など）	3	生涯学習市民センター・図書館 〈楠葉〉 ・「おはなしワールド7」 6/23（参加者22名 定員30名） ・「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃお～」 9/29（参加者16名 定員16名）。絵本の読み聞かせとパン作り。 ・「秋の小さなピアノ演奏会」 実施予定。11/17 ・「おはなしワールド8」 実施予定。11/23	4	両施設とも、本を通して体験事業を4回以上実施し（予定も含む）、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。その中で、楠葉施設の「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃお～」では、絵本の読み聞かせとパン作りを組み合わせ、津田施設ではゴーヤの収穫体験・調理体験を絵本イベントと結び付け、一つのイベントの中で本の世界に関連した様々な体験ができるよう工夫されていることを評価したい。

			〈津田〉 ・「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加者552名 フリー参加） ・「ほんのへや」4/16（参加者10組） ・児童イベント「しおりやさん」5/5（午前・午後各5枚参加。しおり計70枚作成配布） ・「妖怪クイズリ・妖怪クイズラリー・シンケイスイジャクの乱」7/13～8/25（参加者1149名 フリー参加） ・「絵本作家服部美法さん講演会『おふくさん』」6/16（参加者31名 定員25名） ・「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」8/17 参加者5組12名（定員10組20名）。絵本の読み聞かせとではゴーヤの収穫体験、調理体験。		
生涯学習市民センターの夜間の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項25）					
	・夜間利用者の増加に向けた、ビジネスセミナー、夜間時間帯に活動する団体の多い音楽ダンスサークル向け発表会の企画、自習専用部屋の開放といった事業。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 タリーズコーヒー出張コーススクール「おいしいコーヒーの淹れ方教室」9/25（参加者15名 定員16名） 〈津田〉 現役世代向けビジネスセミナー「将来に向けて知っておきたいお金の話」12/18開催予定。 「青春DANCE SHOW」開催日調整中。 「自習室で勉強しませんか」12/25～1/7（年末年始休館日除く）開催予定。	3	現役世代向けビジネスセミナーや大人を対象としたたリーズスクールを開催し、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
楠葉施設 2 階ロビーのくずはキッチン（厨房施設を備えたオープンスペース）を活用した事業が具体的に提案されている（確認事項26）					
	・障がい者就労施設との連携。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「ひらまなカフェ」（市内障がい者就労支援施設との連携・飲食物、雑貨の販売）6/12・7/10・8/14・9/11（来客171名）	3	楠葉施設で障害者就労施設と連携した「ひらまなカフェ」を実施しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・子どもや学生などを対象としたチャレンジカフェの開催。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「夏休み宿題大作戦 チャレンジカフェ」7/27・8/6（参加者2組 定員2組 来客103名）	3	楠葉施設で子どもを対象とした「チャレンジカフェ」を開催しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・ひらかた野菜市での地産地消の推進。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「ベジベジくずはキッチン ひらかた野菜の金曜日」4/12・5/10・6/7・7/12・8/2（来客253名）	3	楠葉・津田両施設で野菜市を実施しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
（オ）事業提案（図書館）					
図書館子ども読書活動推進計画の趣旨に沿った子ども向けの事業が提案されている（確認事項27）					
	・乳幼児、児童の読書のきっかけづくり「ブックスタート事業」として、ブックスタートコーナーの設置（通年）。	3	図書館 《共通》 ・乳幼児向け「ブックスタート」コーナーを児童書コーナーの一角に設置。	3	コーナーの設置やブックリストの配布を確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。常設コーナーについては、利用者の立場から検証し、飽きのこないような仕掛けも検討されたい。
	・日本語以外の言語を母語とする子どもたちや、世界に興味のある幼稚園児や小学生に多言語でのおはなし会の開催（9月・3月）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・9/7開催。（参加者8名 フリー参加） ・3/1開催予定。 〈津田〉 ・3月開催予定。	3	本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。多言語のおはなし会では電子図書館の英語多読の紹介もあわせて行うなど工夫を凝らし、継続的な取り組みに期待したい。

・図書館スタンプラリーの開催（通年）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「図書館でクイズにちょうせん！」 6/1～6/30（参加者600名 先着600名） ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」 7/24～9/30（参加者670名 先着670名） ・「ワードハンティング～としゃんでひらがなをあつめよう！」 10/1～10/14実施予定。 ・「よんでピンゴ！」 2月実施予定。 〈津田〉 ・常時、児童向けスタンプラリーを実施中。貸出回数に応じてスタンプを押印、8回でプレゼント贈呈。STEP1～STEP5までの5種類を用意。プレゼントは適宜入れ替え。 ・「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加者552名 フリー参加） ・「妖怪クイズラリー・妖怪クイズラリーシンケイイジャクの乱」7/13～8/25（参加者1149名 フリー参加）	3	100人を超える参加者があった事業を始め、精力的に多くの事業に取り組まれていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。単発の事業として完結せず、継続的な図書館利用や新規登録者の増加につながるような工夫も含め、引き続き取り組みに期待したい。
・春のスタンプラリーの開催（4月・5月）。	3	図書館 《共通》 ・「2024春のスタンプラリー」 4/23～5/12 楠葉 参加者676名 津田 参加者300名	3	多くの参加者があり、図書館利用に結びつく取り組みとなったことは本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
・子どものワークショップの開催（5月・8月）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「夏の工作教室 つくってあそぼ！」 8/10開催（参加者9名 定員10名 当日欠席1名） 〈津田〉 ・「しおりやさん」5/5開催（参加者80名 フリー参加） ・「スノードームをつくろう」8/10・11開催（参加者22名 定員24名 当日欠席2名）	3	定員を満たす事業となり、図書館への来館につながる取り組みは本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
・子どもの本の福袋の実施（1月）。	3	図書館 《共通》 ・1月実施予定。	3	下半期には適正に実施され、効果測定にも努められることを期待したい。
・ひらかた絵本まつりの開催（4月・5月）。	3	図書館 《共通》 ・「2024春のスタンプラリー」 4/23～5/12 楠葉 参加者676名 津田 参加者237名 〈楠葉〉 ・「みんなでかざろう！こいのぼり」 4/23～5/6（参加者412名 フリー参加） ・「おはなし会 絵本まつりスペシャル」 5/4（参加者13名 フリー参加） 〈津田〉 ・「ものがたりワークショップ 絵本まつり」 4/27（参加者3名 フリー参加） ・「こんな本！めっちゃよんだで！」4/16～5/15（紹介カード144冊展示） ・「しおりやさん」5/5開催（参加者80名 フリー参加）	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。100人を超える参加者があった事業もあり、次年度にもつながるよう事業の検証を行うよう努められたい。
・児童コーナーやYAのテーマコーナーの設置（通年）。	3	図書館 《共通》 ・児童・YAそれぞれテーマ展示を常時実施。※別紙参照	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できるが、常設コーナーについては適宜表示や図書の更新を行うなど、鮮度を保つよう心掛けられたい。
・読書手帳の配布（通年）。	3	図書館 《共通》 ・常時オリジナル読書手帳を配布中。	3	図書館への来館につながる取り組みとして、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下半期には実績の記載と合わせ、効果検証されるよう努められたい。

・学校向けブックリストの配布（7月）。	3	図書館 《共通》 ・学校訪問おはなし会、図書館見学の機会 におすすめ本リストを配布。 〈楠葉〉 ・船橋小学校学校訪問おはなし会 9/13 配布。 〈津田〉 ・津田小学校学校訪問おはなし会 11/8 にて配布予定。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断 できるもので、内容の企画を丁寧に行い、 ブックリストについては適宜更新などの 検討も心掛けられたい。
・中学校・高校の部活動との連携による館内装飾。	3	図書館 《共通》 3月実施予定。 近隣中学校の図書委員におすすめ本の POP作成を依頼済。3月に展示予定。	3	下半期には適正に実施され、新規登録や 貸出など、図書館利用につながる取り組み になることを期待したい。
・職場体験・インターンシップの実施。	3	図書館 〈楠葉〉 ・職場体験 招提北中学校 11/7、8実施予定。 ・職場インタビュー 楠葉西中学校 1/23、24実施予定。	3	下半期に実施される事業については、内容 を十分に検討し、新規登録や貸出など、図 書館利用の促進につながるよう期待した い。
・4館合同ピリオパトルの開催（開催館：菅原図書館）（7月）。	3	図書館 《共通》 ・「ピリオパトル」楠葉・津田・御殿山・菅原 4館合同企画 7/7 （参加者 バトラー 3名、定員5名/観戦 者 15名、定員20名）	3	本市要求事項水準を満たしていると判断 できるが、事業の効果検証に努めるととも に、次年度以降の取り組みに活用されるこ とを期待したい。
・プログラミング教室の開催（楠葉図書館）（8月）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「AIロボットのプログラミング体験教室」 8/17（参加者9名 定員10名 当日欠 席1名）	3	定員を満たす申し込みがあり、本市要求事 項水準を満たしていると判断できる。効果 検証を行い、次回以降の取り組みにつなげ ることを期待したい。
・市内の大学×生涯学習市民センター×図書館の連携事業として、 摂南大学薬学部附属薬用植物園との連携により、生涯学習市民センターで展 開される「まちなか植物園」事業に参画し、関連図書のブックリストの作成、関連 図書の紹介コーナーを常設。 大阪工業大学との連携により、生涯学習市民センターで開催されるプログラミング やVR等の体験教室に参画し、ブックリストの作成やパーソナルロボットの活用。 ・大阪歯科大学との連携により、生涯学習市民センターで開催される歯や口腔に 関する健康セミナーに参画し、ブックリストの作成やセミナー内での本の紹介、テ マ展示を実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 〈津田〉 「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」8/17 参加者5組12名（定員10組20名）にお いて図書館児童書担当スタッフによるよみ かせと野菜関連本の紹介を実施。 「VRを使った避難体験」（大阪工業大学 連携事業）開催予定。（2月） 〈楠葉〉 ・「まちなか植物園」関連図書ブックリスト 下期作成予定。 ・大阪歯科大学との連携事業 下期実施 予定（現在詳細を大学とセンター間で打合 せ中）	3	本市要求事項水準を満たしているものと判 断できるが、下半期に実施予定の事業の 適正な開催をはじめ、提案されている事業 については、確実に実施されたい。
・市内小中学校に導入されているタブレット端末に、図書館案内を一括配信。	3	図書館 《共通》 ・学校訪問おはなし会時に依頼。 〈楠葉〉 ・船橋小学校学校訪問おはなし会 9/13 依頼。 〈津田〉 ・津田小学校学校訪問おはなし会 11/8 にて依頼予定。	3	本市要求事項水準を満たしているものと判 断できるが、下半期に実施を予定する事業に ついても適正に実施され、図書館利用につ ながるような取り組みになるよう期待する。
・児童生徒の読書習慣の定着に向けた取組みとして、電子版スタンプラリーを実 施。（通年）	3	図書館 《共通》 ・「枚方読書ツアー2024」 〈楠葉〉 ・9月末時点（参加者29名） 〈津田〉 ・9月末時点（参加者66名）	3	本市要求事項水準を満たしていると判断 できる。前年度よりも多くの参加があるよう、 積極的なPRに努めるなど、参加者増加に 向けた取り組みに期待したい。

一般成人を対象とした図書館読書推進事業が提案されている（確認事項28）				
・よるとしよの開催（1月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「よるとしよ 豆本づくりワークショップ」 7/18（参加者5名 定員5名） 〈津田〉 ・「よるとしよ工作教室①レジン 猫のキーホルダーをつくろう！」9/6（参加者4名 定員6名 当日欠席2名）	3	当初予定していた時期と異なる開催となったが、定員を満了する事業となったことは、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。引き続き、利用者の要望やニーズの把握に努め、開催頻度・規模の検討も行い、下半期・次年度へのさらなる取り組みに期待したい。
・大人のワークショップの開催（1月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「よるとしよ 豆本づくりワークショップ」 7/18（参加者5名 定員5名） ・「大人の紙芝居を楽しむ会」8/17（参加者8名 定員10名 当日欠席2名） 〈津田〉 ・「服部美法さん講演会『おふくさん』」6/16（参加者29名 定員25名） ・「よるとしよ工作教室①レジン 猫のキーホルダーをつくろう！」9/6（参加者4名 定員6名 当日欠席2名） ・「戦争体験者を交えて語り合う会」（参加者18名 定員10名）	3	定員を上回る事業もあり、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。上半期に実施した事業についての検証を丁寧に行い、下半期・次年度に向けたさらなる事業展開に期待したい。
・大人の本の福袋の実施（5月・10月）	3	図書館 《共通》 ・10/26～11/9 実施予定。 〈楠葉〉 ・5/25～6/9 参加者85名 先着85名	3	下半期に実施を予定している事業については、適正に実施されるとともに、効果検証にも努められたい。
・パスファインダーの作成。（6，9，12，3月）	3	図書館 《共通》 ・半期ごとに各館において一つを作成する。印刷したものを各館内に設置し配布するほかに、図書館ホームページや館内で利用できる貸出用iPadに掲載。今後も継続的に更新を実施。 〈楠葉〉 ・「パソコン・スマートフォン」9月作成。 〈津田〉 ・「和菓子」9月作成。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。パスファインダーの作成については、利用者のニーズや新たな図書・知識との出会いにつながるよう、テーマの設定を行われることを期待したい。
・外部講師による講演会の実施（6・9・11月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「平安時代の女性たち」滋賀県立大学教授による講演 6/29（参加者29名 定員30名 当日欠席1名） ・「絵本の魅力再発見！」絵本児童書専門店オーナーによる講演 11/30実施予定。 〈津田〉 ・「服部美法さん講演会『おふくさん』」絵本作家による講演 6/16（参加者29名 定員25名） ・「戦争体験者を交えて語り合う会」戦争体験者による講演9/23（参加者18名 定員10名）	3	定員を上回る事業もあり、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。事業実施時には、ミニアンケートや参加者へのヒアリングなどで、効果測定に努められたい。また、下半期の実施予定の事業についても適性の実施されたい。
・図書館の使い方講座の実施（随時）	3	図書館 〈楠葉〉 ・11/20実施予定。 〈津田〉 ・1月実施予定。	3	下半期に実施を予定している事業については、適正に実施されるとともに、事業後には効果検証にも努められたい。

	・市民や地元商店街、地域ボランティア団体と連携し、『地元の匠によるワークショップ』や講座・催事の多数開催や市民が選ぶおすすめコーナーの設置。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「大人の紙芝居を楽しむ会」8/18（参加者8名 定員10名 当日欠席2名） ・「わたしのおすすめ本」展示 12月実施予定。 〈津田〉 ・ボランティアによる「大人向け紙芝居」を隔月開催。 ・「かみしばいやおはなし会（奄美の民話）」8/3（参加者12名 定員15名 当日欠席3名） ・「戦争体験者を交えて語り合う会」9/23（参加者18名 定員10名）	3	実施済の事業については本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下半期に実施を予定している事業については適正に実施され、新規登録をはじめ、図書館利用につながるよう効果検証にも努められたい。また、地元商店街との連携についても企画・検討されたい。
ウィズコロナの観点から、電子図書館の利用を増やすための取組みが提案されている（確認事項29）					
	ホームページやSNSから利用者登録の促進を行うとともに、貸出用タブレットを活用した電子図書館の使い方講座の実施や動画サイトを利用し電子図書館のHowTo動画を作成。	3	図書館 《共通》 ・ホームページ・SNSで電子図書館へのリンク貼り付け等実施中。 ・「HowTo動画」作成済。 〈楠葉〉 ・「ひらかた電子図書館やさしい使い方説明会」11/20実施予定。 〈津田〉 ・「ひらかた電子図書館やさしい使い方説明会」2月実施予定。	3	実施済の事業については、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下半期に実施予定の事業については、効果検証にも努められたい。また、情報発信については、更新頻度に留意されるよう期待したい。
	・小中学生の英語学習支援として、小中学生を対象にひらかた電子図書館の「英語多読をはじめよう！」などのコンテンツの提案。	3	図書館 《共通》 ・英語多読図書コーナーにひらかた電子図書館の英語多読特集のQRコードを掲示。 ・多言語おはなし会にて、上記特集を案	3	本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。英語多読に絞ったミニアンケートの実施なども検討されたい。
	・休館中の電子図書館の案内。	3	図書館 《共通》 ・X（旧Twitter）の休館日告知に電子図書館への案内およびリンク掲載。	3	本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・電子図書館の案内。（通年）	3	図書館 《共通》 ・図書館内に電子図書館案内のポスター掲示。 ・新規登録者に必ず電子図書館の案内を実施。 ・施設だよりに電子図書館の案内を毎月掲載。	3	本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。ポスターについては適宜更新を図るなど、情報発信の鮮度を保つよう心掛けられたい。
	・生涯学習市民センターロビーへの案内掲示や、QRコード付きデザインしおりの配布、生涯学習市民センター事業参加者へ電子図書館案内チラシを配布するなど、施設として一体的な登録促進の取り組み。	3	図書館 《共通》 ・センターロビーに電子図書館案内のポスター掲示。 ・センター事業に関連した電子図書館特集の作成。（楠葉6月実施 津田・月2回実施） ・しおり配布 12月実施予定。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できるが、ポスターや特集などは適宜更新するなど、発信する情報の鮮度を保つよう心掛けられたい。
（カ）利用者対応提案					
利用者に対する接遇対応向上について提案されている（確認事項30）					
	・利用者目線に立ったホスピタリティある接遇。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・利用者ニーズ把握のための「ご意見箱」を継続設置。ご意見をもとに対応や対策を速やかに実施している。回答は随時ホームページ、館内掲示にて行っている。 生涯学習市民センター 《共通》 ・企業理念意見交換会を毎年実施し、利用者目線での接遇について理解を深めている。 ・枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のコミュニケーションボードを設置。	3	本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。利用者からの意見については、対応可能なものには必要な対応を行うなど、施設と利用者間の信頼関係向上につながる取り組みとなることに期待したい。

	・正確でスピーディーな対応。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 センターと図書館が日常的に情報共有体制を構築し、基本情報や各種イベント情報などの問合せには、可能な限り迅速にワンストップでお答えする体制を整えている	3	可能な限りのワンストップ対応を取る体制を整えており、利用者からの意見への対応は、本市要求事項水準を満たしているものと判断する。
	・CS研修やユニバーサルマナー研修、ケーススタディ別のロールプレイング研修といった接遇研修の実施。また、年2回以上の図書館と生涯学習市民センターの合同接遇研修の実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 「第一回合同接遇研修」を実施 5/27 「第二回合同接遇研修」11/25実施予定。	3	上半期での研修の実施を確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。研修の効果測定を行うとともに、下半期に実施予定の研修についても、適正に実施されたい。
	・接遇マニュアル等の整備	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 接遇マニュアルを整備済。	3	本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。今後も、必要に応じ修正を行うなど、更新に努められたい。
	・各種コミュニケーションボードを備え付け他、筆談ボードの設置や耳マーク表示、車椅子の貸出、ミライOIDの活用など、だれもが快適な空間づくり。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・筆談用ホワイトボード、車いすの貸出及び、耳マーク、ミライOID使用可掲示を継続中。 ・聴覚障がいがあるお客さまでもスムーズに申し込み受付出来るよう新たに4館共通のコミュニケーションボードを設置。スタッフの手話スキル向上とあわせてユニバーサルサービスの推進に取り組んでいる。 障がい者への合理的配慮の理解促進を図るため手話研修を実施予定（11/25） 〈摘要〉 聴覚障がいがあるお客さまでもスムーズに受付出来るよう印刷室に呼び出しベルを設置。 〈津田〉 ・会社が推奨する業務関連資格取得の一貫として業務リーダーが手話検定6級を取得。手話サークルなど聴覚障害者とスタッフのコミュニケーション円滑化を促進。窓口での手続きやお困りごとに対してのスムーズにサポートできる体制を整えている。 ・就労支援移行事業所との協力連携、各種研修を通じてスタッフの障害に対する正しい理解を深める取り組みを推進。障害があるスタッフも窓口対応がしやすい事務所環境の整備を行っている。 図書館 《共通》 ・筆談用ホワイトボード、車いすの貸出、および耳マークの掲示を継続中。	3	障害者対応・障害者雇用にも努められ、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。障害者の利用に支障のない環境整備に努められたい。

	・満足度の定量目標の設定と、達成に向けた取り組み	3 生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者満足度調査アンケート実施。 (9/1～9/30) 〈楠葉〉 回収503枚 「良い、とても良い」93.8% (目標値95%) 「とても良い」29.4% (目標値40.0%) NPS値 -14.76 〈津田〉 回収326枚 「良い、とても良い」94.4% (目標値95%) 「とても良い」38.0% (目標値40%) NPS値 -7.96 ・事業参加者アンケートに加え、利用者アンケートでもNPSを採用。センターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではなく、推奨者を増やしリピーターを得るよう数値目標を設定している。 図書館 《共通》 ・枚方まなびつながりプロジェクト4館が連携して利用者アンケートを実施。6/25～6/30 ・利用者アンケート（市）を通年で実施。集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映。 〈楠葉〉 ・回収220枚 〈津田〉 ・回収104枚 〈楠葉〉 回収220枚 「満足、やや満足」99.4% (目標値95%) 「満足」77.4% (目標値40.0%) 〈津田〉 「満足、やや満足」99.4% (目標値95%) 「満足」71.9% (目標値40.0%)	3 すべての施設で高い満足度となっており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。アンケート内容については十分に検討され、施設の運営に反映されるよう努められたい。
--	---------------------------------	--	---

利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項31）				
・「予防」と「備え」の観点からリスクの洗い出しと対策	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・年二回の合同消防訓練を実施。 楠葉（8/29、2月実施予定） 津田（8/26、1/27実施予定） ・JV3社による施設運営会議を毎月開催。施設の不具合等の報告共有を行い必要な対策を講じることでトラブル等の未然防止に努めている。 ・JV共通の危機管理マニュアルを整備し緊急時対応に備えている 生涯学習市民センター 《共通》 日常における定期巡回、普通救命講習の定期受講などに加え、危険予知（KY）教育を実施。館内の危険箇所を早期に発見し事故の未然防止に努めている。 設備管理 ・月次定期点検を含め月2回程度月次巡回を実施（ファシリテーターは月1回以上各施設を巡回）。専門的観点から事故等の未然防止に努めるとともに、各施設の運営者との意見交流を行いながら設備に関わるリスクの洗い出しを行っている。 ・関係法令や危険度、お客様の利用頻度などを考慮しお客様目線も含めた修繕計画を行う事で設備トラブルを未然に防いでいる。 ・公共施設への爆発物設置予告等があった場合も清掃責任者から清掃員へスピーディーに情報共有を行い、安心安全の施設運営に貢献している。	3	消防訓練や日常の現場点検などの丁寧な取り組みは、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・設備管理にて月次定期点検及びファシリテーターが月次巡回を実施（月2回程度）。専門的観点から事故等の未然防止を徹底している。 ・職員による定期・不定期の巡回を毎日実施。設備故障や事件等の早期発見、未全に防止する体制を継続中。 ・危機管理マニュアルおよび緊急連絡網を整備し、災害時の報告方法を事務室内に掲示。スタッフがいつでも確認対応できる体制を整えている。 設備管理 ・月次定期点検を含め月2回程度月次巡回を実施（ファシリテーターは月1回以上各施設を巡回）。専門的観点から事故等の未然防止に努めるとともに、各施設の運営者との意見交流を行いながら設備に関わるリスクの洗い出しを行っている。そのほか清掃員や警備員により日々の業務中に発見した不具合等については適宜市民センターへ口頭や警備報告などで報告し早期対応に繋げていると共に情報共有に努めている。また、津田においては、倒木の恐れのある桜を害虫駆除業者及び植栽剪定業者にて調査を実施。危険箇所の早期発見に努めている。	3	日々の巡回や危機管理マニュアルの整備など、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。引き続き事故・トラブルの未然予防に努められたい。

	危険予知（KY）教育として、毎月の施設の危険箇所に対する感度を高める取り組みを実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 職場安全衛生を通じた取り組みとしてセンター・図書館合同で毎月、KY教育を実施。単館完結ではなく各館のKYを8館でチェックすることにより多角的な視点で未然に事故を防ぐ。 設備管理 毎月の休館日等作業の際は、毎日のKY日誌にてKYを実施。 企業としてもK Yや建物の危険な状態を事前に認識し改修等行う事故の芽報告を随時実施して居り、毎月の企業内レポートを従業員に共有し意識を高めている。	3	毎月のKY教育の実施をはじめ、危険予知についての取り組みは本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項32）					
	・「緊急対応マニュアル」「苦情対応マニュアル」といった対応マニュアル・報告フローの整備	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・JV共通の危機管理マニュアルにおいて緊急時の対応、報告フローの整備をおこなっている。苦情対応についても同マニュアル内に整備している。	3	マニュアルの整備が適切に行われており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。マニュアルは必要に応じて適宜更新されたい。
	・これまで発生した事案における経験の蓄積と連絡・共有体制を構築し、警察や消防をはじめ、地域団体との連携を実施。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 緊急時にはJV内で迅速な連絡・情報共有を行っている。また爆破予告発生時など事案によっては警察の協力を仰ぎながら施設の安全維持に努めている。 生涯学習市民センター 《共通》 枚方市消防団女性分団と連携した防災展示を実施中。 〈津田〉 ・交野警察の利用団体への特殊詐欺防止啓発活動に協力中。	3	発生した事案の共有化を図るなど、再発防止への取り組みは、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・毎日の朝礼夕礼や毎月開催のミーティングで詳細な内容を共有し、再発防止の徹底	3	生涯学習市民センター 《共通》 朝礼、ミーティングに加え、引継ぎノートを活用して全スタッフへの迅速な情報共有、改善策の追及を行っている。 図書館 《共通》 朝礼、連絡ノートで日々の情報を共有。また、月に一回の休館日の際の全体会議で、1か月分の事例を振り返り、再発防止策を全員で再確認している。 設備管理 委託先も含めて経緯、再発防止策を打合せ、従業員に周知徹底を図り、また、センター、図書館に共有した上で打合せ内容は書面にて保管している。	3	日々の必要な情報をミーティングで共有し、再発防止の徹底を図っており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
	・施設賠償責任保険への加入。	3	生涯学習市民センター 《共通》 施設賠償保険等に参加している。	3	本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
利用者サービス向上の観点からセルフモニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項33）					
	・日々の利用者からの要望を蓄積・共有する日常での取り組み	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・ホームページと館内にご意見箱を設置し、いただいたご意見に対して必要な改善を行っている。回答については枚方市へ報告のうえ公開している。	3	いただいた意見へは必要な改善を行っており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

・セルフモニタリングの実施、その結果をPDCAサイクルに組み込みサービス向上に繋げる。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 各種会議体の設置とあわせて提案書に基づいた業務確認一覧の作成を行い、多方面からのモニタリングを実施。継続的な業務改善、サービス向上に努めている。 ・施設運営委員会（毎月） ・グループ運営委員会（四半期ごと） ・JV運営委員会（半年ごと） ・本社部門による監査（年次） 図書館 《共通》 ・日々、スタッフそれぞれが気が付いたことを口頭で報告、また日誌・連絡ノートに記載。迅速に改善へつなげ、毎月の休館日の館内会議で全員に共有している。	3	セルフモニタリングを実施し、業務改善及びサービス向上に努めていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしている判断できる。
・利用者アンケートの実施、集計・分析を通して、改善などの具体的な取り組みに繋げる。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者満足度調査アンケート実施。（9/1～9/30）、（3/1～3/31予定） ・NPSを採用した共通のアンケート集計フォームを用いてセンターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではない推奨者を増やすことにより内容の改善、リピーターの獲得に取り組んでいる。 図書館 《共通》 ・枚方まなびつながりプロジェクト4館が連携して利用者アンケートを実施。6/19～6/25回収 楠葉220枚 津田104枚。 ・利用者アンケート（市）を通年で実施。集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映した。 〈楠葉〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・大人の福袋を年複数回実施。 ・館内で貸出前の本を入れるメッシュバッグを設置。 ・館内案内図を大きく掲示。 ・市内他館から本を取り寄せられることを館内掲示にてアピール。 ・チラシスタンド2台を新規設置。 〈津田〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・雑誌コーナーの雑誌の並びを変更。	3	アンケート結果により、必要な改善を行うなど、本市要求事項水準を満たしている判断できる。
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項34）				
・研修計画の策定と各担当者や全スタッフを対象とした人権研修を重層的に実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 年度計画書に記載の研修に加えて本社が策定する研修計画に基づいて計画的に実施している。 生涯学習市民センター 《共通》 ・津田センター所長が本社「人権啓発推進委員」として各種研修や取り組みを推進している。 ・人権ニュースを毎月全スタッフで確認し自分事として考える環境を整えている。 ・全スタッフが社内人権標語コンテストに応募 ・「全社員向け人権研修（eラーニング）」10/15～12/31実施予定。 図書館 《共通》 ・全スタッフ対象に7月の休館日に人権研修実施。下期にも実施予定。 設備管理 企業にて行われている人権研修に参加、資料も回覧を図り再周知している。	3	適正に研修が実施されていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下半期に実施を予定している研修についても適性に実施されたい。

【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項35）				
・設置目的に沿った施設管理計画を提案している。	3	生涯学習市民センター図書館 《共通》 ・年度事業計画書を基にセンター条例、図書館条例に掲げられている設置目的に沿った安全安心、法令遵守を最優先とした施設管理を行っている。 ・提案書に基づいた業務確認一覧をもとに未実施項目を洗い出し、施設の運営計画に反映している。 設備管理 年間作業計画に基づいて各種保守点検を実施。	3	法令遵守に基づいた施設管理が行われていることを確認した。計画外の事象についても、優先順位を定めるなどし、適切に対処されたい。
建築設備全般にかかる点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている（確認事項36）				
・モニタリングチームによる日々目視による点検を実施するとともに、長期的な修繕・点検の実施計画等を定めた長期修繕計画の策定。	3	設備管理 毎月実施している3社合同の施設会議にて修繕箇所の打ち合わせを行い、運用面、設備維持管理面等優先度を検討し修繕計画を推進している。	3	3社合同による毎月の施設会議の開催などをもとにした計画を策定しており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・PDCAマネジメントシステムによる最適な維持管理。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 各種モニタリング会議においてPDCAサイクルによる業務改善、水準維持に努めている。 設備管理 年間の作業予定を構築し業務を行いながら、発生した不具合等の原因などチェックして次の運営や維持管理向上に努めている。その他、仕様書に記載はないが、状況に応じてワックス剥離作業を行い利用者の満足度向上図り、快適な環境づくりに繋げている。	3	PDCAによる業務改善をはじめ、仕様書に記載のないものについても対応するなど、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。 両施設とも老朽化により突発的な不具合が発生している。そういった施設の特性を念頭に置いた日常管理及び不具合発生時の迅速な対応をお願いしたい。
・予防保全として、京阪ビルテクノサービスが自主運営するASP（施設運営支援システム）を活用し、徹底したLCC（ライフサイクルコスト）削減を実行。	3	設備管理 蓄積された日々のデータや状態と機器寿命などを勘案し、適切な修繕順位の選定や改修要望を行っている。	3	日々の状態と機器寿命を勘案したうえで、優先順位を付けた選定をするなど、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・図書館における財産保全の取り組み。	3	図書館 《共通》 ・備品管理簿をもとに適切に管理。 ・図書修繕に日常業務として取り組んでいる。	3	備品管理、定期的な図書修繕など、財産保全の取り組みを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・管理区分を明確に施錠保管し、開錠記録をデータ化するという適正な金銭管理。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・金銭取り扱いは2名でのダブルチェック体制及び金種毎に区分けしての施錠管理を実施している。 ・金銭は電子金庫にて保管し、暗証番号による開錠権限をサブリーダーまでに限定。定期的に金庫開錠記録の確認を行うことで不正のトライアングル（動機、機会、正当化）を無くす仕組み体制を整えている。 ・拠点での実査に加えて、毎月1回統括管理者が巡回し、実査を行う等、適切な運用体制を整えている。	3	金銭取り扱いの二重チェックをはじめ、金庫での金銭管理による安全管理の徹底など、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案されている（確認事項37）				
・総括、副総括を筆頭に、各施設、リーダー・サブリーダー等は仕様書に定める実施業務体制	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・仕様に基づき、所長、リーダーに非限定社員を1名ずつ配置。生涯学習活動や地域活動の経験を有する者を中心にスタッフを適切に配置している。 ・欠員や大規模イベントの際などには本社からのバックアップにより、人員を配置するサポート体制を確立している。	3	業務体制の確保及び適切な配置を確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・図書館スタッフの70%以上が司書資格を有する体制。	3	図書館 《共通》 ・司書資格率86%。	3	70%以上の有司書資格率であり、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。

	・各施設、日中は原則、責任者代行以上が2名以上、夜間は1名以上の勤務体制。図書館は全時間帯でカウンターに常時2名以上。	3	生涯学習市民センター図書館 《共通》 各施設、日中は原則、責任者代行以上が2名以上、夜間は1名以上の勤務体制にて運営している。 図書館 《共通》 ・全時間帯でカウンターに常時2名以上配置している。	3	適正な人員配置が行われており、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
生涯学習市民センターのロビーにおいて、基本仕様書の規定に従い、適正なWi-Fi環境の整備について明確に示されている（確認事項38）					
	・セキュリティ方式「WPA2」以上の規格、アクセスログ等の重要情報の厳格な管理など、基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備。	3	生涯学習市民センター 《共通》 基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備している。 【ロビー設置wi-fi】 ・セキュリティ方式「WPA2」 ※指定管理者が設置したWi-fi設備については新たに設置された枚方市Wi-Fiの安定運用が確認できるまで設置継続中。安定運用が確認出来次第、枚方市設置のものに移行する予定。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
施設内で生じた廃棄物の適正な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項39）					
	・管理者を定めた上で、運用チェック体制を構築し、マニフェストの提出等、法令に基づき適切に対応。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 所長・館長を管理者と定め、随時ゴミ保管庫の状況や設備管理の運用をチェックし、マニフェストの管理・保管を行っている。	3	設備管理の運用チェック、マニフェストの管理が適切に行われており、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項40）					
	・帰属先等を明確にした台帳を作成し、年1回の棚卸による実物との照合実査で確実に管理。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・帰属先を明確にした台帳を整備し、必要に応じて更新を行っている。 ・実物照合は年度ごとに枚方市立ち合いのもと行っている。 図書館 《共通》 ・備品管理簿をもとに適切に管理。 ・年1回蔵書点検を実施。	3	適切に備品管理が行われており、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項41）					
	・不要照明の消灯等の省エネ推進や、環境負荷の低い薬剤を使用した清掃など、環境配慮の管理運営。	3	生涯学習市民センター 《共通》 環境に配慮した管理運営を行っている。 ・不要照明のこまめな消灯、LED化による省エネ推進。 ・クールビズ、ウォームビズの実施。 枚方市の取り組みに対して積極的な参加協力を行っている。 生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 設備管理 日常清掃において環境負荷の低い製品使用を推進し廃棄物の発生減に努めている。	3	不要照明の消灯、LED化など環境に配慮しており、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。

	・環境問題への意識向上のためのスタッフ研修の実施及び市民向け啓発事業。	3	生涯学習市民センター 《共通》 環境活動に関する従業員教育を全スタッフが受講。(9/10～9/30) 枚方市の取り組みに対して積極的な参加協力を行っている。 ・ひらかたライトダウンキャンペーン (6/21～7/7) 〈津田〉 「摂南大学 薬学部附属薬用植物園 × まちなか植物園」など市民向け環境意識啓発事業を展開中。「緑のカーテンコンテスト」など枚方市環境部の取り組みへも積極的に参加。 ・下期には枚方市の環境サステナブルアワードに参加予定。植物育成ボランティアと協働で「じゃがいも収穫量チャレンジ」「エコ堆肥ガーデン」にエントリー予定。 生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・打ち水大作戦(7/31) 図書館 〈津田〉 ・SDG s 特集を常時設置。	3	全スタッフを対象に環境活動に関する教育を実施しており、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・SDG s 推進登録制度の登録と推進。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 枚方市SDGs認証制度へ登録を行い推進に努めている。	3	枚方市SDGs認証制度へ登録を行い推進に努めていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項42）					
	・利用シーン別に利用者に対する感染予防対策として、消毒、換気、体温計等の設置や貸出等を実施。	3	生涯学習市民センター 《共通》 イベントの際など利用者の希望に応じて非接触温度検知機能を備えた消毒器の貸し出しを行っている。 図書館 《共通》 ・消毒液設置、常時換気、空気清浄機・サーキュレーター稼働を継続実施中。	3	利用者の希望に応じた機器の貸出を行うなど、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・全スタッフの体調把握や感染防止備品等の整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 枚方市基準および社内基準に基づいた適切な感染対策を講じることで安全安心の施設運営を行っている。 ・オンライン会議の推進。 ・感染時には出勤を停止し、責任者へ速やかに報告を行う運用徹底。 ・スタッフ用マスク・消毒液常備。	3	社内基準に基づいた感染対策やオンライン介護の推進など、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・京阪グループと連携して抗菌・抗ウイルス加工を施設内の主要な場所に施工。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 京阪グループとの連携によりエレベーター内に抗菌・抗ウイルス加工を施工済。（2023年度下期）安心安全の施設環境整備に努めている。	3	施設的环境整備を図るなど、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】					
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項43）					
	・請求受付から情報公開までの手順を定め、速やかに対応。	3	生涯学習市民センター 《共通》 枚方市条例、およびJV各社規定に基づいて対応する体制を構築しており、開示請求の申し出先等を明記したプライバシーポリシーをHP上で公開している。	3	条例やJV各社規定に基づいた体制の構築をはじめ、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
個人情報保護法の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項44）					
	・役割や権限に基づく組織的な社内体制の構築。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・社内の個人情報保護体制の下、情報管理担当者（所長、館長）、情報管理責任者（本社管理職）を配置している。	3	情報管理担当者や責任者の配置など、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。

	・関係法令等を反映した実務マニュアルを整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 個人情報取り扱いマニュアル、情報管理マニュアルを整備している。	3	実務マニュアルの整備を確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。マニュアルについては、必要に応じて適宜更新し、共有されることを期待したい。
	・個人情報保護に対する教育、研修体制の強化。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・隔月でHY（ヒヤリハット事例をもとにしたケーススタディ）研修を実施。 ・管理者向け個人情報保護教育研修（eラーニング）5/8 ・全社員対象「個人情報を含む情報管理の見直しとその対策の振り返り活動」5/1～5/20 図書館 《共通》 個人情報とプライバシー保護研修を実施済。6/24	3	適正に研修が実施されており、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。今後も、研修を実施した際には効果検証を行うなど、個人情報保護への理解を深められたい。
	・すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定めた台帳の運用。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 Pマーク基準に基づいた個人情報管理台帳（毎年更新）を作成し、すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定め運用。	3	個人情報への対応が適切に行われていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
【緊急時における対策に関する事項】					
施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項45）					
	・施設管理運営実績を基に更新されている「緊急対応マニュアル」の最適化。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 共通の危機管理マニュアルを作成、必要に応じて随時情報更新を行っている。（2024年9月更新）	3	危機管理マニュアルの作成・更新を確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・防災備品の整備や普通救命講習の受講など、日常から様々な取り組みを行い緊急時に備える。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・緊急時・非常時に対する備えとしてJV構成団体である設備管理主導で毎月1回、施設会議を実施し状況を把握。 ・事務所内に防災バッグ、非常食、非常トイレをはじめとした防災グッズや経口補水液、熱中飢などの熱中症対策備品を常備し定期的な点検を実施。	3	月1回の施設会議で緊急時・非常時に対する備えを確認するなど、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項46）					
	・自衛消防組織を編成し、役割分担体制を明確化。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 同敷地内の支所等、各施設を含めた消防組織を編成。消防計画に明記している。	3	消防組織の編成を確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・大規模災害時における市および関係機関と施設および本社災害対策本部との連携体制。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・非常時の体制は各社整備している。 ・枚方市とJV間で責任者の連絡先を共有。 生涯学習市民センター 《共通》 大規模災害発生時を想定してDaigasグループの安否確認訓練を定期実施。 設備管理 緊急連絡体制を構築し、24Hの機械警備センターを介して適宜関係部署に連絡が入り対応を行っている。	3	災害時の体制・対応が確認できたもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項47）					
	・構成員間での協定に基づく明確なリスク分担。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・共同事業体運営会議で意見交換し細則協定を結び、リスク分担を明確化している。 ・不測の事態に備えてJV運営会議および施設運営会議を都度実施し協働事業体として運営品質の向上に努めている。	3	リスク分担を明確化し、不測の事態への対応を確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。

【その他】				
高齢者・障害者サービスを維持・向上させる取組みについて提案されている（確認事項48）				
	・機器、端末操作等への丁寧な説明や利用者との日常コミュニケーションを充実させること、アクセシビリティに配慮した案内を作成するなど、「人が介在する価値」を改めて大切にしたい取り組みの実践。	3 生涯学習市民センター 《《共通》》 ・日常より利用者と密なコミュニケーションを行い、アンケートで高評価をいただいている。状況別に合わせた「予約システムの使い方」マニュアルを設置するとともに、困っておられる利用者に対しては積極的に声をかけ、スタッフが丁寧に説明。 ・老眼鏡や拡大鏡、筆談ボード等を備え付けている。 図書館 《《共通》》 ・OPAC、図書消毒器には案内を分かりやすく掲示すると共に、困っておられる利用者に対しては積極的に声をかけ、スタッフが丁寧に説明。 ・スマート貸出登録・インターネット予約サービスについても利用者の端末画面の操作を補助しながら、あるいは電話では同じ画面を図書館でも表示して、相手の理解を待ちながら説明。	3	利用者の立場に沿った対応は、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・障害のあるスタッフによる、当事者視点からの設備環境やサービス内容の改善の取り組み。	3 生涯学習市民センター 《《共通》》 ・コミュニケーションボードの設置やロッカーの荷物出し入れのお手伝いを実施。 〈楠葉〉 ・障がいのあるスタッフからの目線で館内ハザードマップを作成。運営に加え5月祭などの大型イベントでも活用。 ・障がいのあるスタッフからの意見を取り入れ、印刷室に呼び出しベルを設置。 図書館 《《共通》》 ・障がいあるスタッフをバリアフリーサービス担当とし、自らの経験をふまえたサービスのあり方を全員に共有。	3	障害のあるスタッフによるサービスの在り方を全員で共有するなど、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項49）				
	・施設利用者に向けた広報として、定期広報誌や館内掲示スペース、デジタルサイネージの活用。	3 生涯学習市民センター 《《共通》》 毎月センターだよりを発行し、事業のチラシを館内に配架している。デジタルサイネージを活用し、イベント案内を行っている。館内掲示物のレイアウト見直しを実施。よりわかりやすい情報提供を行っている。 図書館 《《共通》》 ・センターだより、イベントお知らせ館内掲示スペース、日々の新刊・自習ルーム利用状況等を表示するデジタルサイネージを活用して、広報に努めている。	3	適正な情報発信を確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。引き続き情報の鮮度に留意しながらの発信に期待したい。
	・施設未利用者に向けた広報として、京阪電鉄、JR西日本と連携。協力体制による沿線情報への広告掲載ポスター掲出等。	3 生涯学習市民センター 〈楠葉〉 京阪電車 樟葉駅 駅貼りポスターでの利用促進ポスターを掲出した。（2024年4月-2024年9月） ・K-PRESS 5・8月号掲載。 〈津田〉 つだ生サークル体験開催（2月）にあわせてJR駅貼りポスター、K-PRESS掲載予定	3	沿線での情報発信を確認したもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
	・枚方の魅力を市民目線で発信する人気サイト「ひらいろ」への記事掲載。	3 生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・マナビスト講座「緑内障の最新治療について」9/17 ・「おいしいコーヒーの淹れ方教室」9/25 図書館 〈楠葉〉 ・5月、6月、8月、9月図書館開催イベント関連記事掲載。 〈津田〉 ・11月・3月実施予定。	3	下半期に実施を予定している取り組みについては、適正に実施されるよう努められたい。

・「誰でも」「いつでも」必要な方へ情報をお届けできるWEB媒体を活用した広報活動。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・ホームページ・Instagram（楠葉）・YouTube（津田）・X（旧Twitter）（津田）で実施中。 図書館 《共通》 ・ホームページ・Facebook・X（旧Twitter）・Instagram、枚方市X（旧Twitter）（津田）で実施中。	3	各施設ともWEB媒体で情報を発信しており、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
・生涯学習市民センターと図書館のWEBサイトのTOPページを統合。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 セキュリティ強化および、更新、閲覧機能向上に向け、ホームページサーバーの業者選定が完了。2024年度中にTOPページ統合を行ったHPを公開予定。	3	適切にTOPページに統合を行うとともに、セキュリティを強化しながら、効果的な情報発信に努められたい。
・各SNSの特性を理解した情報発信。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報提供のためInstagram「まなびのタネ」を公開。枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のSNSアカウントを立ち上げ、写真や動画などのコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを図っている。 各施設個別でも地域性や来館者特性を踏まえたSNSを採用し、情報発信に努めている。楠葉センターでは調理レシピ配信に適したInstagramを活用。津田センターではサークル活動紹介、部屋紹介動画などYouTubeにて公開中。 生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・Instagram 〈津田〉 ・YouTube ・X（旧Twitter） 図書館 《共通》 ・Facebook・X（旧Twitter）・Instagramで実施中。	3	SNSを通じた情報発信を確認した。今後はSNSの特性を活かし、情報の鮮度を保つことに留意しながら情報発信に努められたい。

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満

評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善は必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に乖離している場合、その理由は何か、また、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	収支予算書と比較して収入額が大幅に乖離していない。今後安定した収入を得られる見込みがある。	○	収支は大幅に乖離しておらず、適正であることを確認した
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がある場合、その理由は何か、また、今後、予定外の支出が発生するおそれはないか。	○	収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目はない。今後、予定外の支出が発生するおそれはない。	○	想定外に多く支出している項目はなく、適正であることを確認した
・運用資金の借入れを行っている場合、その理由は適当か。	○	運用資金の借入れを行っていない。	○	運用資金の借入れを行っていないことを確認した
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われている。	○	使用料については帳票等と整合の上、市の会計規則に則り管理されている

評価項目 1 (2) の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善は必要であるが、概ね適正（適切）である	△が20%未満
C	改善を要する点が多数ある、又は不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	△が20%以上又は×が1個以上

評価項目 1 業務の履行状況 (2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
--	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善は必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項2ページに記載している再委託禁止に関する事項を遵守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	募集要項2ページに記載している再委託禁止に関する事項を遵守し、市の承認手続きが適切に行っている。	○	要項を遵守し、運営している。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理している。	○	別の口座で管理していることを確認した
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じている。	○	必要な措置を講じていることを確認した
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	労働基準法等の労働関係法令を遵守している。	○	関係法令を遵守していることを確認した
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っている。	○	日報等で記録しているが、職務の執行に対する意見、要望等の記録等に該当するものはなかった。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存している。	○	管理規定等を定め、適正に管理・保存していることを確認した
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	適募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行っている。	○	光熱水費の削減目標の設定、グリーン商品の購入を実行しており、環境への配慮
・適切な保険に加入しているか。	○	適切な保険に加入している。	○	適切な保険に加入していることを確認した
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記している。	○	各表示は館内に表示し、利用料金表にも明記していることを確認した。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組み）ており、募集要項13ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	障害者法定雇用率は達成している。 ＜障害者雇用率（法定2.3%）＞ OGBC3.89% リブネット2.95% KBT2.78%	○	適切に取り組まれていることを確認した。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいる。	○	利用者アンケートを実施し、改善に取り組んでいることを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告している。	○	事業報告書、日報・月報等を遅滞なく提出され、適切に報告されている。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告している。	○	修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されている。

評価項目 1 (3)の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価 (所管部署)	A
---	---

(4) 改善指示等への対応状況

指示を行った時期	内 容	指定管理者による一次評価	所管部署による二次評価
		対応状況	評価理由
令和 年 月			

評価項目 1 (4)の評価基準	
S	全ての内容について適切に対応されており、かつ、特に優れた対応が見られる
A	全ての内容について適切に対応されている
B	一部対応が不十分な点又は改善を要する点が見られるが、概ね適切に対応されている
C	対応又は改善を要する点が多数ある、又は不適切な点があり、直ちに対応又は改善を求める

評価項目1 業務の履行状況 (4) 改善指示等への対応状況の評価 (所管部署)	
---	--

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善は必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	応募の資格に抵触する事項はない。	○	応募資格に抵触する事項はない
(監査報告書等) ・会計手続きが適正に行われていることが確認できた。	○	(監査報告書等) 会計手続きが適正に行われていることが確認できている。	○	会計手続きが適正に行われていることを確認した
(監査報告書等) ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	(監査報告書等) 事業の存続に関わる異常事項が指摘されていない。	○	異常事項が指摘されていないことを確認した
(貸借対照表) ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	(貸借対照表) 資産・負債の中に大きな前期比増減がない。	○	大きな前期比増減は生じていない
(損益計算書等) ・安定した収益をあげられているか。(赤字となっていないか。)	○	(損益計算書等) 安定した収益をあげられている。	○	安定した財務状況となっている
・施設の収支状況(自主事業の収支を含む)が安定しているか。(赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。)	○	施設の収支状況(自主事業の収支を含む)が安定している。	○	施設の収支状況が安定していることを確認した
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	その他、団体の経営に影響する要素はない。	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した

評価項目 2 の評価基準		
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が20%未満
C	改善を要する点が多数ある、又は不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	△が20%以上又は×が1個以上

評価項目2 業務の継続性・安定性の評価 (所管部署)	A
----------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

＜生涯学習市民センター＞

稼働率・来館者数について楠葉センターは上期目標を達成。津田センターについては目標未達ではあるものの下期以降の達成に向けて新規サークルの立ち上げ支援をはじめとした利用促進の取り組みを積極的に進めている。両施設とも利用者満足度調査アンケートにおいても引き続き高い水準を維持。特にホスピタリティある接遇に対して高い評価いただいている。窓口業務においては個人情報保護、金銭取り扱い、コンプライアンス遵守、安心安全など基本となる条例規則、マニュアルの徹底、各種研修を通じた従業員の意識レベルを向上させることで正確で公平な対応を行っている。また枚方市フリーWi-Fi導入、デジタルサイネージ設置、新紙幣流通など新たなサービスや制度開始にあたってスタッフレベルまで制度趣旨を浸透させ、安定的なサービス提供を行った。そのほか南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）、大型台風10号の接近など自然災害に対しても体制をスピーディーに構築し、安全を最優先にした管理運営を実施することで安定的な学習機会の提供に努めた。

各種事業においては提案書のコンセプトである「暮らしの中のサードプレイス」の実現に向け「ベジベジくずはキッチン」「摂南大学薬学部薬用植物園×まちなか植物園」、「くずは5月祭」「つだフェスタ2024（11/24実施予定）」、各種活動委員会事業、日本語・多文化共生教室、人形劇関連事業を実施。市民主体の自発的な学びを支援する取り組みを計画的に実施出来ている。

下期においても「諸室のWi-Fi環境を活用したオンライン連携事業」「センター、図書館のホームページ統合」など提案書記載の内容を計画的に実施することで施設の更なる利用促進、魅力向上に努める。

＜図書館＞

楠葉図書館は、以前より多くのご利用をいただいていたが、さらに多くのご利用につながるよう、今年度も工夫をこらしている。館内の展示特集を時宜にあったテーマを選んで充実させたり、書架に魅力的な本が並ぶよう選書に気を配ったりと、新たな本との出会いを創出し多くの方より好評をいただいている。また、非来館者に足を運んでいただくきっかけとして各種イベントを企画し、枚方市広報や外部情報サイトでの告知を行った。参加してくださった方にはアンケートを実施し、それ以降の図書館運営に役立てている。基本的な図書館サービスに関してはスタッフ全員で正確で迅速かつ親切な対応を行うよう日々努めており、研修も定期的に実施している。センターとの協働事業も今年度新たな企画を立ち上げ、上期実施分について成功裡に終了。

下期も引き続き、確実な図書館サービスの提供や魅力的な各種イベントの実施により、利用者の生活の中にある親しみやすい図書館運営を行い、本を通して「まなび」「つながり」を体験していただけるよう努めていく。

津田図書館では、これまで定期的にイベントを行わずは図書館に足を運んでもらえるように注力してきた。今年度もそれらを踏襲しつつ、さらに来館いただいた方に図書をかき回していただけるように書架の手入れだけでなく、多くの特集やミニ特集を用意し定期的に入れ替えることにより何度来ても新鮮さを味わってもらえ来館を楽しみにしてもらえるように工夫した。下期も引き続きイベントを行ったりスタンプカードや読書記録をつけられる手帳の配布を通じて読書をする機会を増やすきっかけを提案するよう心掛けたい。

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果（再掲）

評価項目		評価結果
1 業務の履行状況		
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項		A
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）		A
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項		A
(4) 改善指示等への対応状況		
2 業務の継続性・安定性		A

(2) 二次評価コメント

《生涯学習市民センター》

両施設とも、「人が介在する価値」を感じられる窓口業務・接遇、館内対応等に注力されており、利用者満足度調査アンケートにおいて高評価につながったものと考えます。また、幅広い世代を対象とした数多くの事業を実施していただけており、これまでに根付いた事業を深めながら、精力的に新たな取り組みもされているところは評価できるものです。その中で、楠葉施設の「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃおう～」では、絵本の読み聞かせとパン作りを組み合わせ、津田施設ではゴーヤの収穫体験・調理体験を絵本イベントと結び付け、絵本の世界に関連した実体験ができるよう工夫がされており、生涯学習センターと図書館との連携が最大限に活かされたものと評価します。新たな取り組みとしては、津田施設において新たにピアノの一般開放を実施されたほか、下半期に実施予定の楠葉施設の「サークル体験ウィーク」、津田施設の「ダンス発表会」「受験生応援自習室」、両施設の「チラシ作成サービス」をはじめとする事務所サービスなどの準備をひとつひとつ着実に進められていました。3月には、初めてのライブ配信で4館（楠葉・津田・御殿山・菅原）のオンライン連携事業を実施される予定とのことですので、広報・周知を効果的にしていただき多くの方にご参加いただけることを期待します

一方、上半期では、設備の不具合の発生により緊急対応で動いていただいた場面もありました。両施設とも老朽化が進んでいるため、今後においても、不良個所の早期発見や、故障の際の迅速な対応が不可欠になって参ります。技術部門を配置した強みを活かす対応を期待します。

＜図書館＞

両施設ともに利用者数・貸出冊数について、上半期のペースで行くと目標数値を上回る上半期の実績となりました。年度事業計画書に記載している事業について未実施のものについては下半期で適正に実施されることを期待します。また、当初の事業提案に記載の内容についても、前倒しで実施していただき、次年度以降につながる取り組みとしていただければ、より充実した施設の管理・運営につながるものと期待します。貸出や返却、レファレンスなど、基本的な図書館業務以外にも多くの事業を展開されていることは評価できるものです。昨年度からお伝えしていることでもありますが、事業を実施した際にはミニアンケートや参加者へのヒアリング、統計数値などを基にし、事業の効果検証を必ず行うようにしてください。事業を実施したということだけでなく、次につなげ、発展させていくためにも効果検証は欠かせないものと考えます。これからの図書館はICTシステムの導入をはじめ、大きな転換期を迎えつつあります。基本的な図書館サービスの充実を図りつつ、地域に根差した図書館分館として、より多くの方々に図書館を継続して利用していただけるように、全方向からの図書館サービスの底上げを期待します。